

がんリハビリテーションのご案内

がんリハビリテーションの目的

がんの治療中やその後に「体力が落ちた」「思うように体が動かせない」「気持ちが前向きになれない」と感じることは少なくありません。がんリハビリテーションはそんな時に体と心の両面から回復を支援していくものです。リハビリテーションを行うことでがんやがん治療による身体への影響に対する回復力を高め、残っている身体的能力を維持・向上させていきます。

がんリハビリテーションの具体的な内容

○外科系

手術に向けた呼吸訓練や自主訓練の指導
術後の合併症予防のため早期の離床
術後の状態に応じた筋力訓練、歩行練習、運動療法やリラクゼーション
乳癌手術後の肩関節の関節可動域訓練
肺癌手術後の歩行耐久性試験 など

○内科系

入院中の機能低下予防のための筋力訓練やストレッチ
動作能力低下予防のために歩行練習や動作練習
体力維持向上のための運動療法
骨髄移植前の体力向上のための筋力訓練や有酸素運動
自宅退院に向けた動作練習 など



対象者

- ・手術を受けられる患者さん
- ・造血幹細胞移植を行う患者さん
- ・化学療法を受けられる患者さん
- ・緩和ケアを目的とした治療中で在宅復帰を目標とされている患者さん

*尚、リハビリ導入は主治医の判断によります

施設紹介（5階 リハビリテーション室）



様々な患者さんに対応できるように各種機器を取り揃えています。

